

泉南市自主防災組織連絡協議会規約

(名称)

第1条 この会は、泉南市自主防災組織連絡協議会（以下「本協議会」という。）と称する。

(事務局)

第2条 本協議会の事務局は、泉南市行政経営部危機管理課に置く。

(目的)

第3条 本協議会は、自主防災組織の連携を高め、相互の連絡調整を図ることにより、地域の防災体制の充実強化に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 本協議会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 防災に関する知識の普及・啓発に関すること。
- (2) 自主防災活動の充実強化に関すること。
- (3) 自主防災組織相互の連絡調整に関すること。
- (4) その他、地域防災力の向上に資する事項。

(会員)

第5条 本協議会の会員は、泉南市内の自主防災組織の代表者をもって構成する。

(役員)

第6条 本協議会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
 - (2) 副会長 2名
 - (3) 幹事 1名
- 2 役員は、会員の互選による。
- 3 役員の任期は、1年とする。ただし、再任は妨げない。

(役員の責務)

第7条 会長は、本協議会を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。
- 3 幹事は、会務の運営にあたる。

(会議)

第8条 本協議会の会議は、総会及び役員会とする。

(総会)

第9条 総会は、毎年1回、会長が招集し、開催する。

2 総会は、次の事項を審議する。

- (1) 規約の改正に関すること。
- (2) 事業計画に関すること。
- (3) その他、総会が特に認めたもの。

3 総会は、その付議事項の一部を役員会に委任することができる。

(役員会)

第10条 役員会は、会長、副会長、幹事をもって構成し、会長が招集し、開催する。

2 役員会は、次の事項を審議する。

- (1) 総会に提出すべきこと。
- (2) 総会により委任されたこと。
- (3) その他役員会が特に必要と認めたこと。

(議事)

第11条 総会及び役員会は、それぞれ構成する会員または役員の過半数の出席がなければ会議を開くことができない。

2 会議の議決は、出席者の過半数の同意をもって決し、可否同数の場合は、会長の決するところによる。

(事業年度)

第12条 事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。ただし、初年度については、施行の日から翌3月31日までとする。

(雑則)

第13条 この規約に定めるもののほか、必要な事項については、総会において定める。

附則

この規約は、平成24年11月3日から施行する。

この規約は、平成25年4月1日から施行する。

この規約は、令和5年4月1日から施行する。

(会議)

第8条 本協議会の会議は、総会及び役員会とする。

(総会)

第9条 総会は、毎年1回、会長が招集し、開催する。

2 総会は、次の事項を審議する。

- (1) 規約の改正に関すること。
- (2) 事業計画に関すること。
- (3) その他、総会が特に認めたもの。

3 総会は、その付議事項の一部を役員会に委任することができる。

(役員会)

第10条 役員会は、会長、副会長、幹事をもって構成し、会長が招集し、開催する。

2 役員会は、次の事項を審議する。

- (1) 総会に提出すべきこと。
- (2) 総会により委任されたこと。
- (3) その他役員会が特に必要と認めたこと。

(議事)

第11条 総会及び役員会は、それぞれ構成する会員または役員の過半数の出席がなければ会議を開くことができない。

2 会議の議決は、出席者の過半数の同意をもって決し、可否同数の場合は、会長の決するところによる。

(事業年度)

第12条 事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。ただし、初年度については、施行の日から翌3月31日までとする。

(雑則)

第13条 この規約に定めるもののほか、必要な事項については、総会において定める。

附則

この規約は、平成24年11月3日から施行する。

この規約は、平成25年4月1日から施行する。

この規約は、令和5年4月1日から施行する。

令和4年度

自主防災組織リーダー育成研修

「泉南地域の災害リスク」

泉南地域とはこんなところ

- 泉南は、令制国の和泉国南部に由来する地域名称で、西側を大阪湾、東側を和泉葛城山系に囲まれた地域で、面積は約327平方キロメートル(府域の17%)、総人口が約57万人(府域の7%)
- 泉南地域は5市3町で構成
(岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町)
- 他府県と比べ、大規模な自然災害の発生件数が少ない。北摂地域に比べ、泉南地域の方が大雨の頻度が少ない
- 他の地域と比べ、野菜(玉ねぎと水なす)や果物(みかんや桃)を多く栽培している
- ちなみに、大阪府岸和田土木事務所は、岸和田市野田町に在る泉南府民センター内にあり、本部以外に尾崎出張所(阪南市)、泉佐野丘陵緑地工区(泉佐野市)の出先事務所で構成

泉南地域の主な河川(二級河川)



災害リスク

毎年のように起こる大雨による災害

平成26年8月豪雨……広島土砂災害

平成27年関東東北豪雨……鬼怒川で氾濫

平成28年台風10号豪雨……小本川(岩手県)で氾濫

平成29年九州北部豪雨……福岡・大分での被害

平成30年西日本豪雨……中国地方で広範囲被害

令和元年東日本台風……関東各地で被害

令和2年7月豪雨……熊本県(球磨川)などで被害

毎年のように全国各地で自然災害が頻発

平成
27
～
29
年

平成27年9月関東・東北豪雨



① 鬼怒川の堤防決壊による浸水被害
(茨城県常総市)

平成28年熊本地震



② 土砂災害の状況
(熊本県南阿蘇村)

平成28年8月台風10号



③ 小本川の氾濫による浸水被害
(岩手県岩泉町)

平成29年7月九州北部豪雨



④ 桂川における浸水被害
(福岡県朝倉市)

平成
30
年

7月豪雨



⑤ 小田川における浸水被害
(岡山県倉敷市)

台風第21号



⑥ 神戸港六甲アイランドにおける浸水被害
(兵庫県神戸市)

北海道胆振東部地震



⑦ 土砂災害の状況
(北海道勇払郡厚真町)

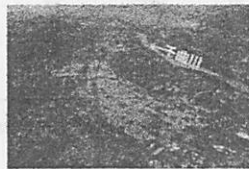
令和
元年

房総半島台風



⑧ 電柱・倒木倒壊の状況
(千葉県鴨川市)

東日本台風



⑨ 千曲川における浸水被害状況
(長野県長野市)

令和
2年

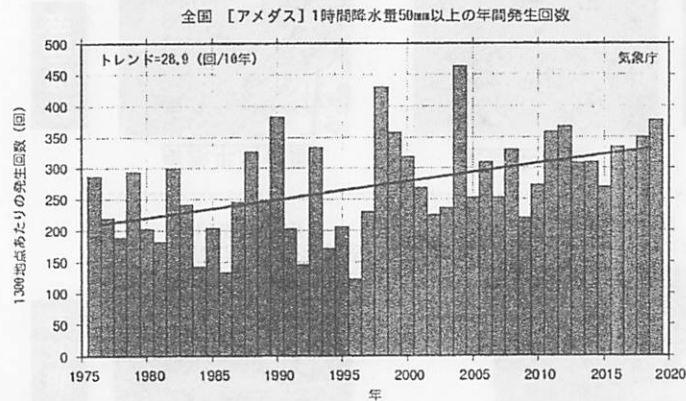
7月豪雨



⑩ 球磨川における浸水被害状況
(熊本県人吉市)



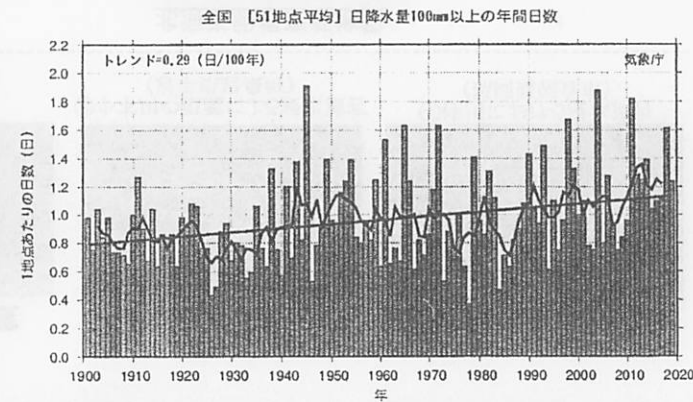
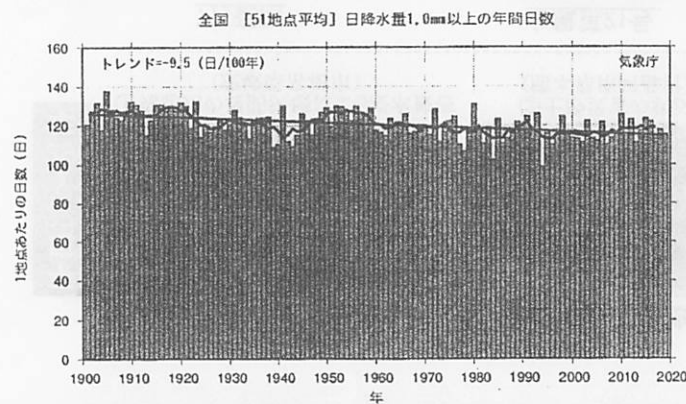
増加傾向の大雨



- 集中豪雨の発生回数は増加傾向
- 雨が降る日数は減少傾向
- 大雨の日数は増加傾向



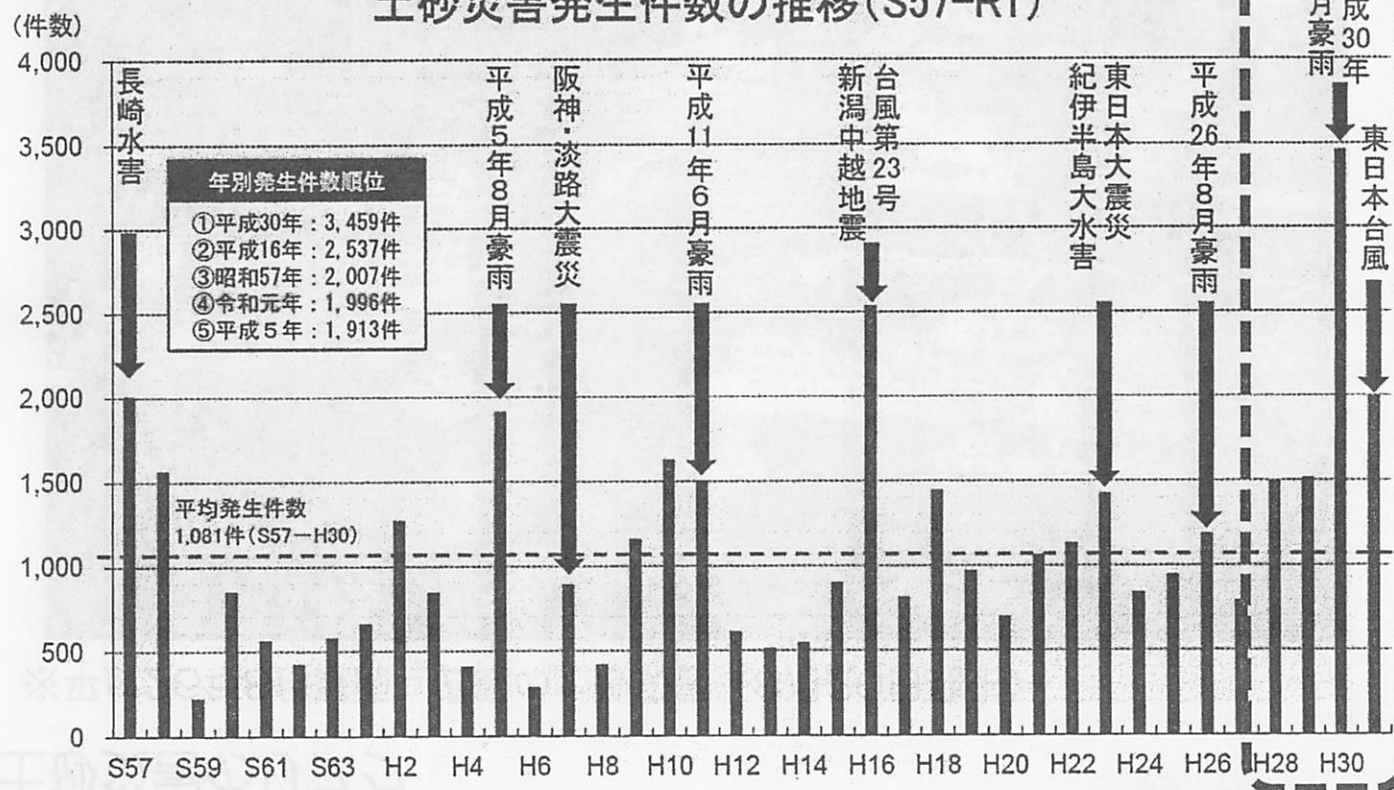
「降れば大雨」が増えている



※気象庁HPより

頻発する自然災害

土砂災害発生件数の推移(S57-R1)



※国土交通省HPより

土砂災害のリスク

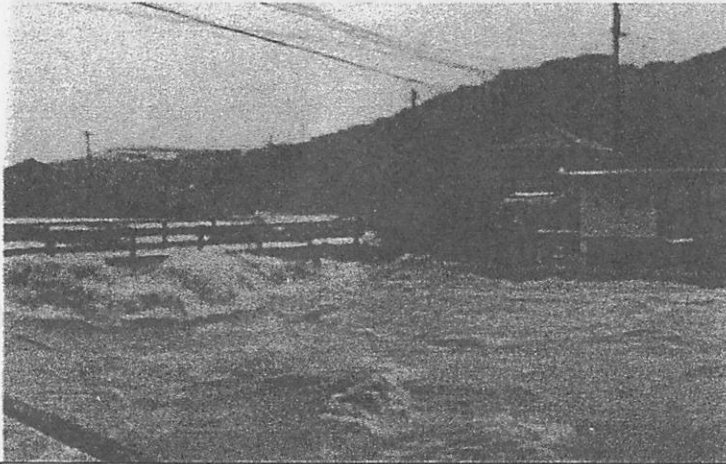
※平成26年8月豪雨 広島県の土砂災害（8月20日発生）



災害の事例（泉南地域）

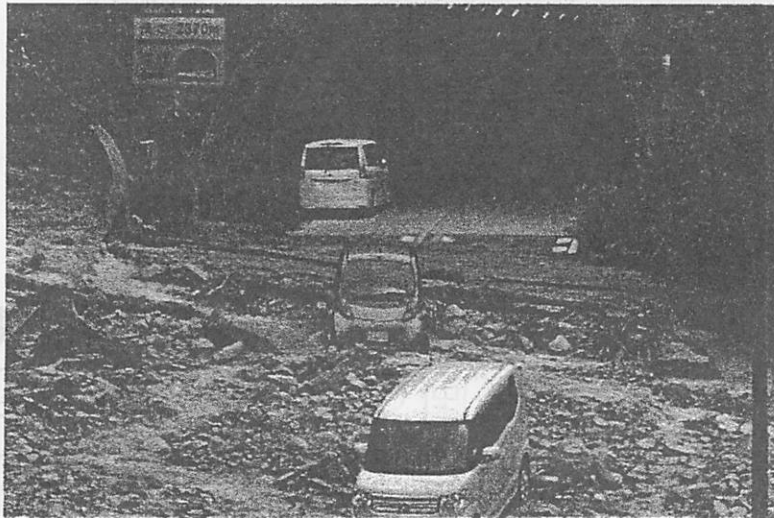
近年の付近での風水害

●川の氾濫



平成30年7月 岬町（2級河川大川）

●道路の土砂くずれ



平成29年10月 千早赤阪村（国道309号）

●堤防の崩壊



平成29年10月 岸和田市（2級河川春木川）

●がけ崩れ



平成30年7月 阪南市箱作¹³

災害の事例（泉南地域）
近年の付近での風水害
●道路冠水



●倒木



●電柱の倒壊



大阪府の地震活動の特徴

大阪府に被害を及ぼす地震は、太平洋側沖合で発生する地震(海溝型地震)と、主に陸域の浅いところで発生する地震(内陸の活断層で発生する地震)です。

日本列島周辺で発生する地震のタイプ



●海溝型地震

南海トラフ(南海トラフで発生する地震)

●内陸の活断層で発生する地震

有馬-高槻断層帯、生駒断層帯、上町断層帯、中央構造線断層帯
大阪湾断層帯、六甲・淡路島断層帯 など

海溝型地震(南海トラフで発生する地震)

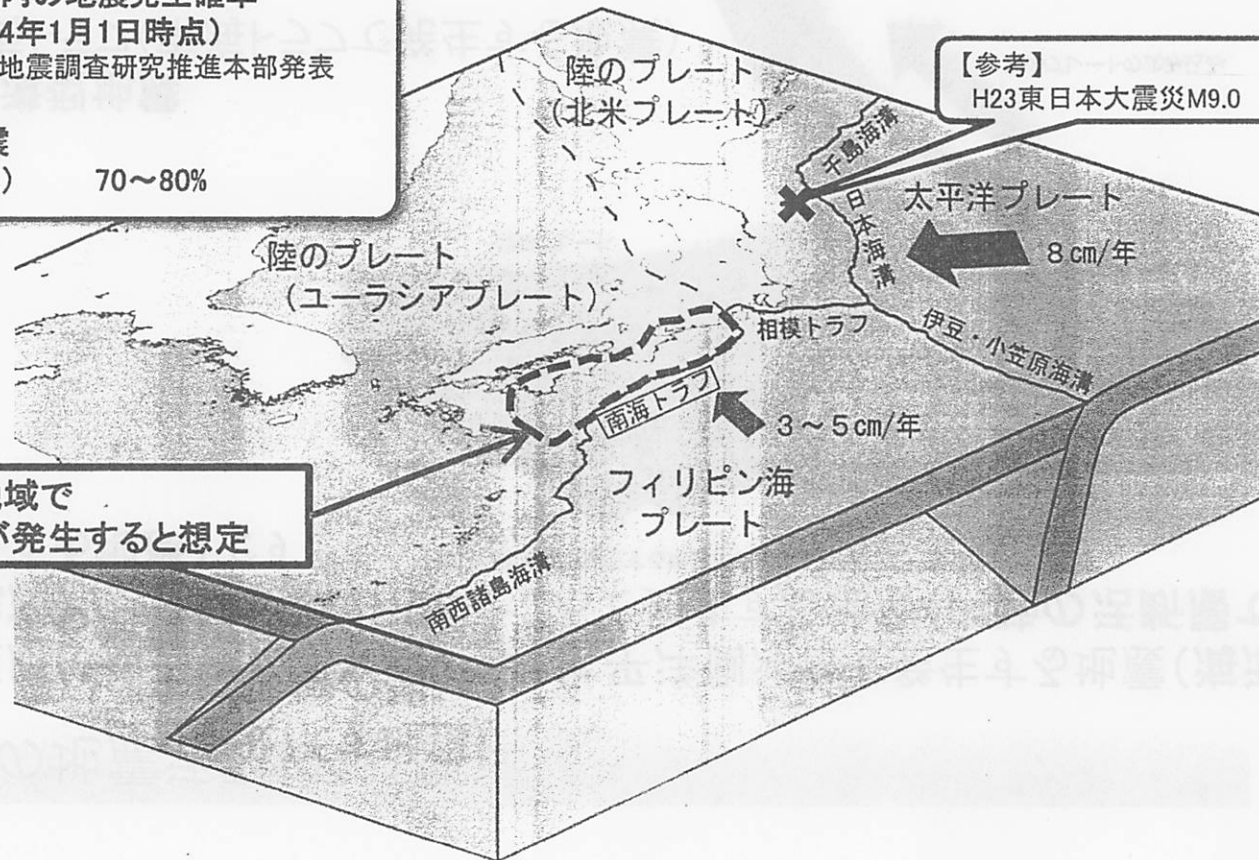
30年以内の地震発生確率
(令和4年1月1日時点)

※文部科学省・地震調査研究推進本部発表

■南海トラフ地震
(M8～9クラス) 70～80%

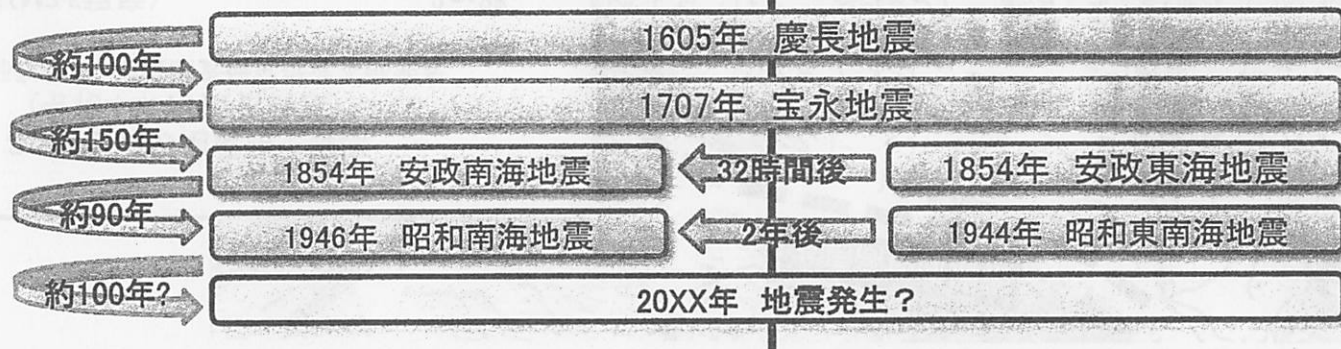
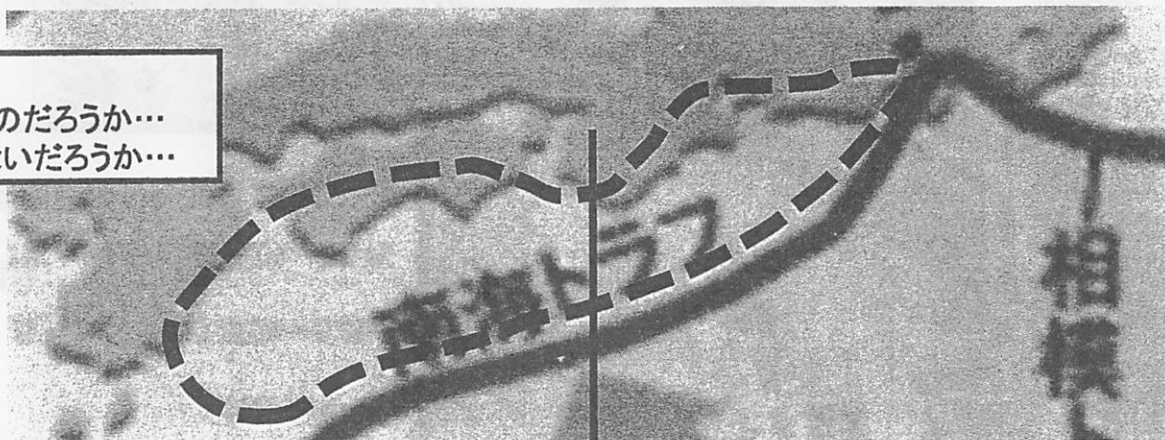
【参考】
H23東日本大震災M9.0

この地域で
地震が発生すると想定



海溝型地震(南海トラフで発生する地震)

広範囲だと
一回の地震だけで済むのだろうか…
連続して起こるのではないだろうか…



内陸の活断層で発生する地震(内陸型地震)

30年以内の地震発生確率
(令和4年1月1日時点)

※文部科学省・地震調査研究推進本部発表

- | | |
|-----------------------------|------------|
| ■ 上町断層帯(M7.5程度) | 2~3% |
| ■ 中央構造線断層帯
(紀淡海峡・M7.5程度) | 0.005~1% |
| ■ 生駒断層帯(M7.0~7.5程度) | ほぼ0%~0.2% |
| ■ 有馬-高槻断層帯(M7.5程度(±0.5)) | ほぼ0%~0.04% |



各市町の総合防災マップ

風水害編

水害・土砂災害ハザードマップ

尾崎・新町・鳥取・下出・黒田・石田・
鳥取中・光陽台・舞・鳥取三井

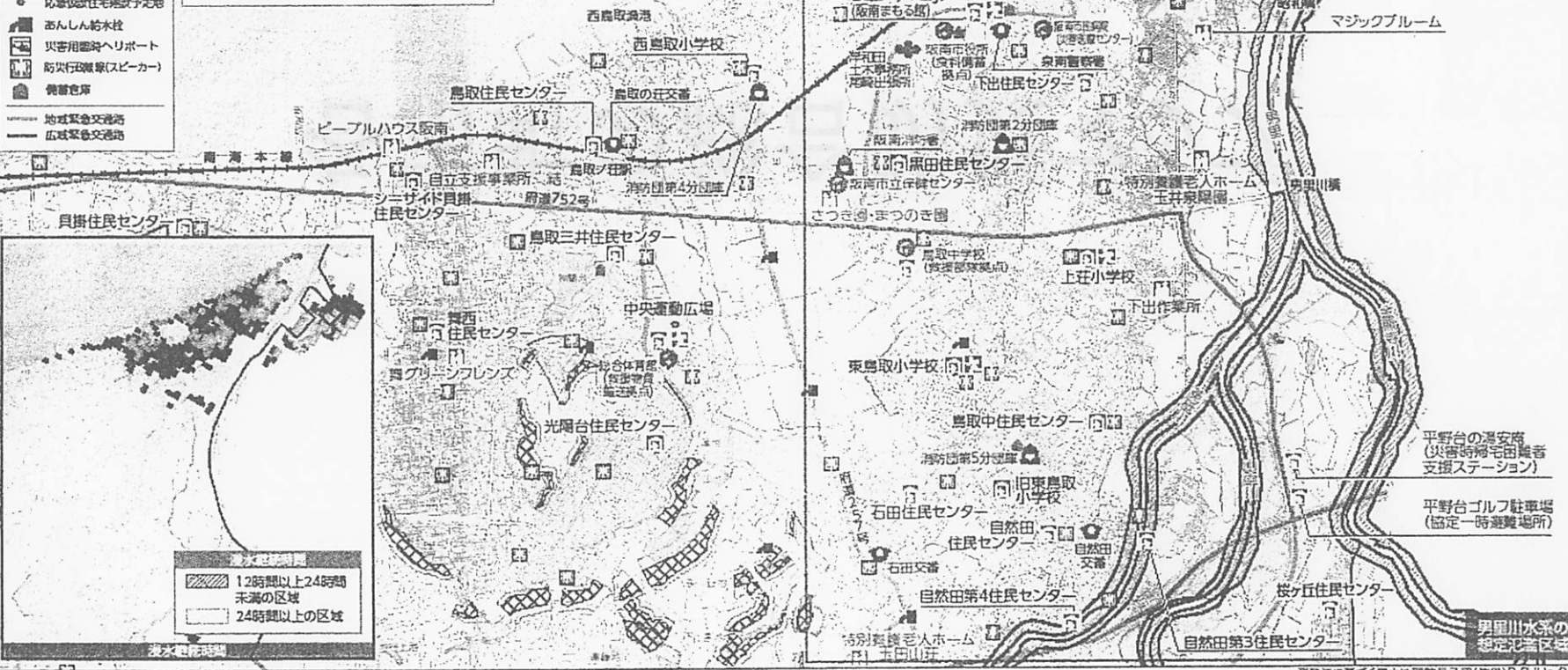
- 指定避難所または指定緊急避難場所
- 指定避難所など
- 福祉避難所
- 一時避難地
- 広域避難地
- 府の防災関連施設
- 市の防災関連施設
- 警察署・交番・駐在所
- 消防署・消防団分団庫
- 応急仮設住宅建設予定地
- あんしん給水柱
- 災害用伝呼ヘリポート
- 防災行政無線(スピーカー)
- 避難倉庫
- 地域緊急交通路
- 広域緊急交通路

本マップに示す浸水想定区域図は、想定最大規模降雨に伴う洪水により、浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。雨の降り方によっては本マップに示されていない場所でも浸水する可能性があります。浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。

水系	男里川水系
想定降雨	995mm/24時間
出典	大阪府河川土木事務所(男里川水系洪水浸水想定区域図)(令和2年10月)
調査日	2015年/24時間(平成27年10月22日)

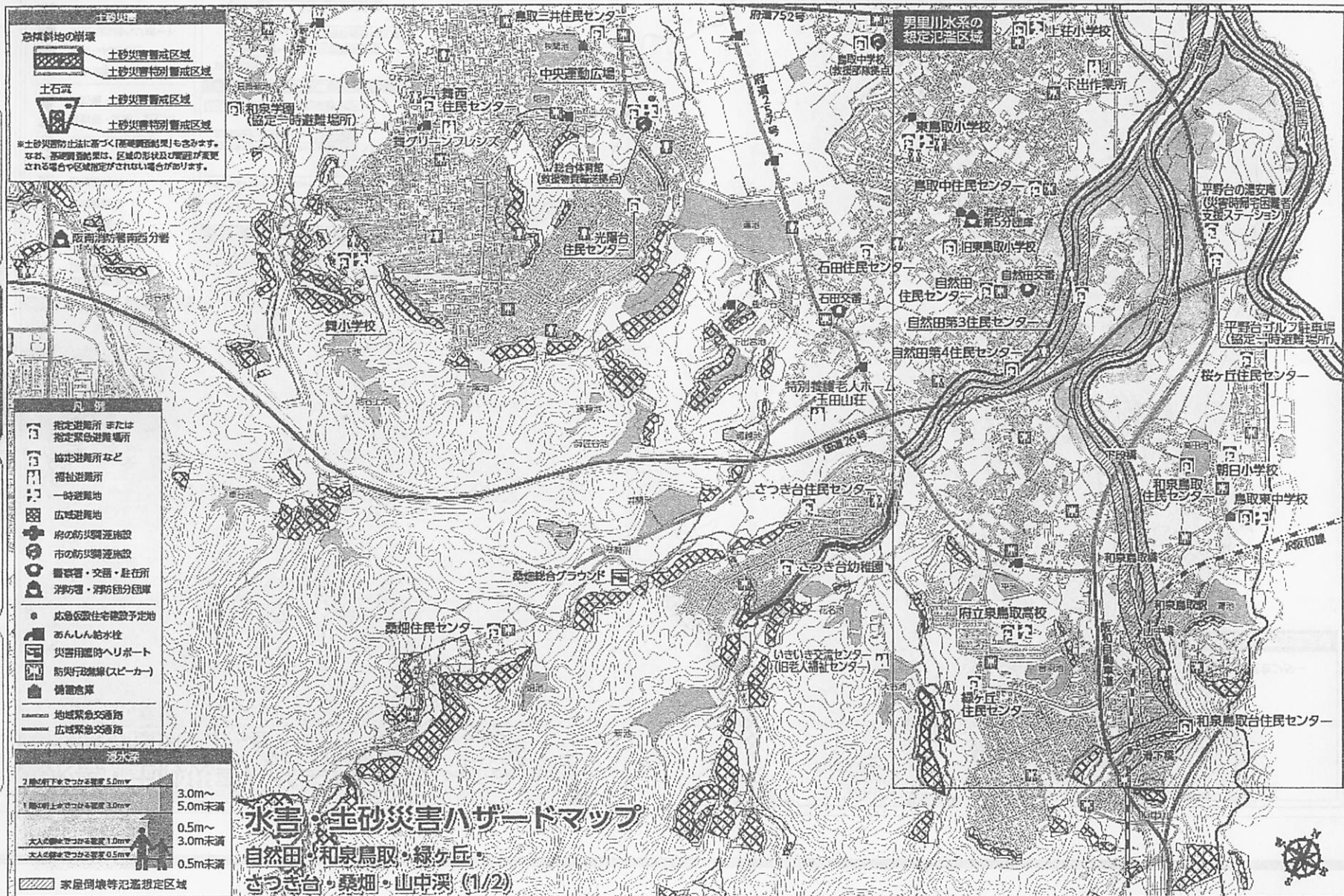
浸水深	浸水深
2m以下(水深)3.0m未満	3.0m~5.0m未満
1m以下(水深)3.0m未満	0.5m~3.0m未満
5m以下(水深)3.0m未満	0.5m未満
5m以下(水深)3.0m未満	0.5m未満

※浸水想定区域図は、浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。雨の降り方によっては本マップに示されていない場所でも浸水する可能性があります。浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。



測量法に基づく国土地理院承認(使用)R 3JHe 800
In the case of storm and flood damage | 12

風水害編



測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 3JH 800
In the case of storm and flood damage | 14

風水害編

水害・土砂災害ハザードマップ

自然田・和泉鳥取・緑ヶ丘・
さつき台・桑畑・山中溪 (2/2)

- 凡例
- 指定避難所 または 指定緊急避難場所
 - 指定避難所など
 - 福祉避難所
 - 一時避難地
 - 広域避難地
 - 市の防災拠点施設
 - 市の防災拠点施設
 - 警察署・交番・駐在所
 - 消防署・消防団分団
 - 応急仮設住宅建設予定地
 - あんしん給水栓
 - 災害用固時ヘリポート
 - 防災行政無線 (スピーカー)
 - 備蓄倉庫

地域緊急交通路
広域緊急交通路

浸水深

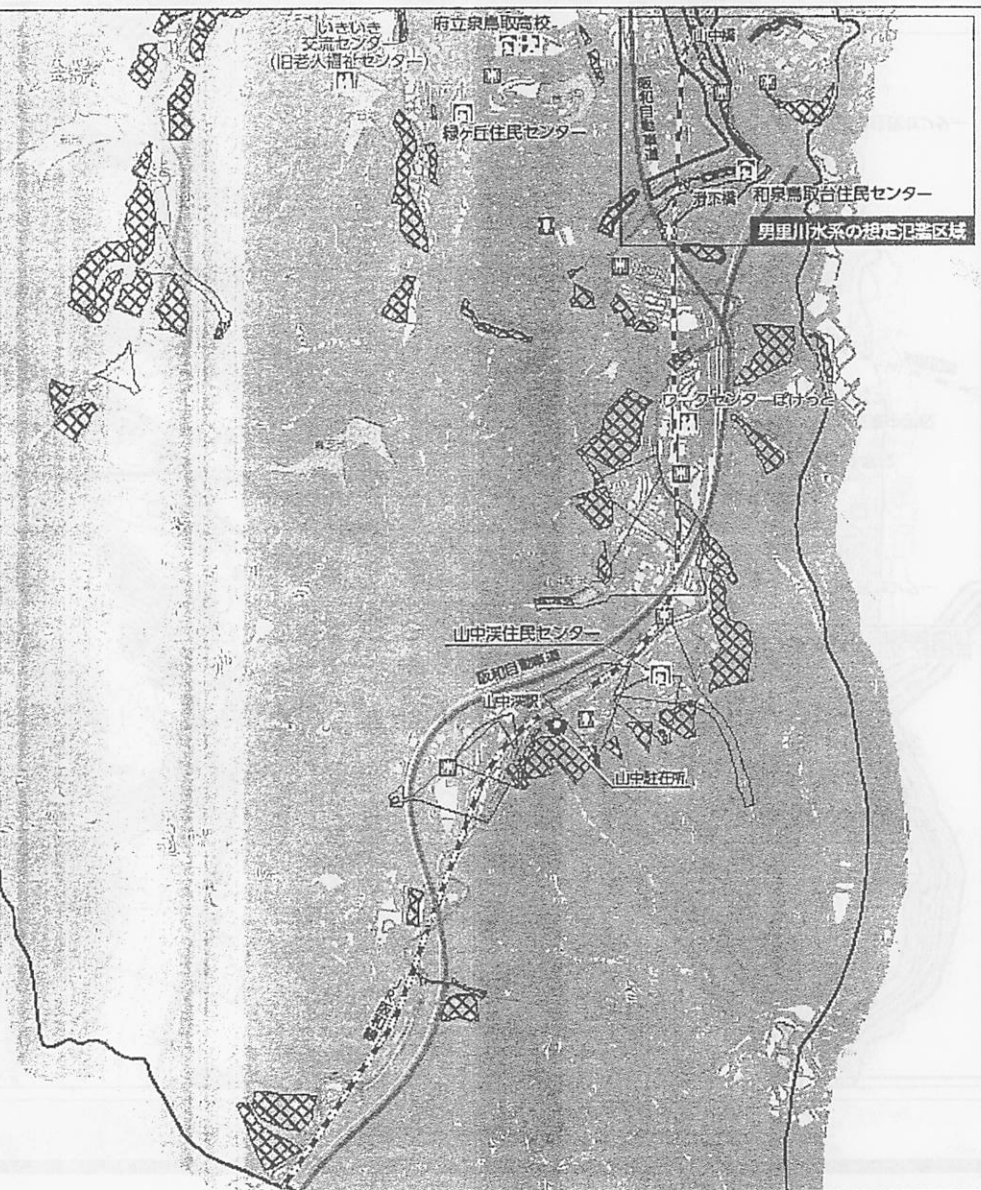
2階以下まで浸る浸深 5.0m	3.0m~ 5.0未満
1階以上まで浸る浸深 3.0m	0.5m~ 3.0未満
大人の腰まで浸る浸深 1.0m	0.5m未満
大人の膝まで浸る浸深 0.5m	

家屋倒壊等氾濫想定区域

土砂災害

急傾斜地の崩壊	土砂災害警戒区域
土砂災害	土砂災害特別警戒区域
土石流	土砂災害警戒区域
土砂災害	土砂災害特別警戒区域

※土砂災害防止法に基づく「調査結果」も含まれます。
なお、調査結果は、区域の形状及び範囲が変更
される場合や区域指定がされない場合があります。



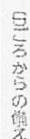
共通編

洪水・土砂災害

地震・津波

防災・救済

貝掛・箱作・箱の浦・桃の木台・南山中



高潮ハザードマップ (1/2)

- | | |
|------------------|---------------|
| 指定避難所または指定緊急避難場所 | 応急仮設住宅建設予定地 |
| 指定避難所など | おんしん給水柱 |
| 福祉避難所 | 災害用伝呼ヘリポート |
| 一時避難地 | 防災行政無線(スピーカー) |
| 広域避難地 | 避難倉庫 |
| 府の防災関連施設 | 地域緊急交通路 |
| 市の防災関連施設 | 広域緊急交通路 |
| 警察署・交番・駐在所 | |
| 消防署・消防団分団庫 | |

シミュレーション条件など

本マップは、想定しうる最大規模の高潮が発生した場合の浸水想定区域を示しています。

○中心気圧：910hPa(室戸台風を想定)
○最大瞬間風速半径(台風の中心から台風の周辺で風速が最大となる地点までの距離)：25km(伊勢湾台風を想定)
○移動速度：23km/h(伊勢湾台風を想定、台風経路上で一定速度)

出典：「高潮浸水想定区域図」大阪府港湾局(令和2年8月)

浸水深	
2階より下までつかえる浸水	5.0m
1階より上までつかえる浸水	3.0m
大人の腰までつかえる浸水	1.0m
大人の膝までつかえる浸水	0.5m
3.0m～5.0m未満	
0.5m～3.0m未満	
0.5m未満	

浸水継続時間	
12時間以上24時間未満の区域	
24時間以上の区域	



※高潮の浸水継続時間が長い区域は重ね合わせて表示しています。

高潮ハザードマップ (2/2)



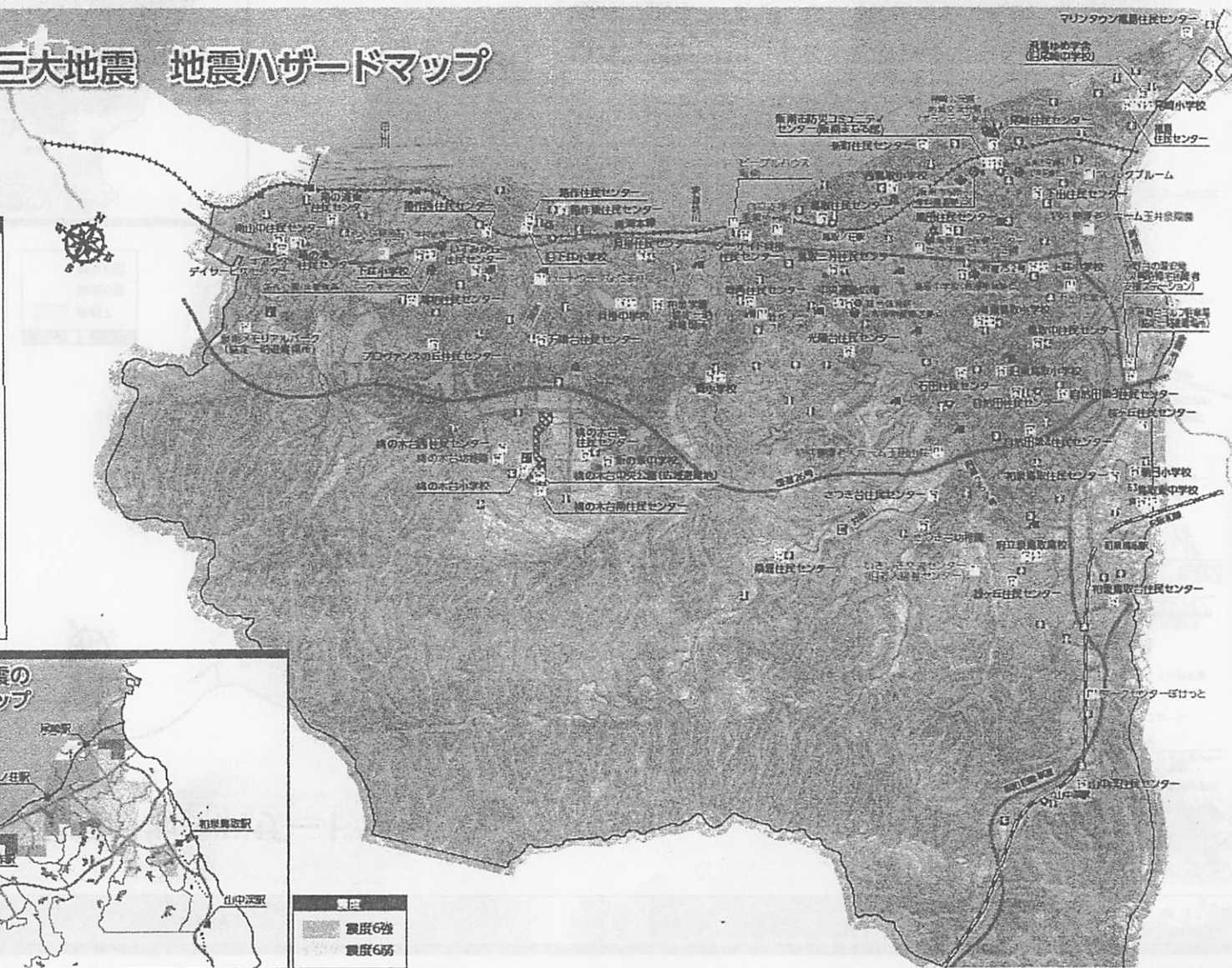
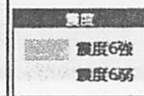
高潮発生メカニズム

- 吸い上げ 大気圧の低下に伴い、海面が吸い上げられるように上昇する現象
- 吹き寄せ 湾口から湾奥に向けて強風が吹き続けることにより、湾の奥に海水が引き寄せられて海面が上昇する現象

測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 3J-He 800

南海トラフ巨大地震 地震ハザードマップ

- 凡例
- 指定避難所または指定緊急避難場所
 - 指定避難所など
 - 福祉避難所
 - 一時避難地
 - 広域避難地
 - 府の防災拠点施設
 - 市の防災拠点施設
 - 警察署・交番・駐在所
 - 消防署・消防団分団庫
 - 応急仮設住宅建設予定地
 - あんしん給水性
 - 災害用臨時ヘリポート
 - 防災行政無線(スピーカー)
 - 備蓄倉庫
 - 地域緊急交通路
 - 広域緊急交通路

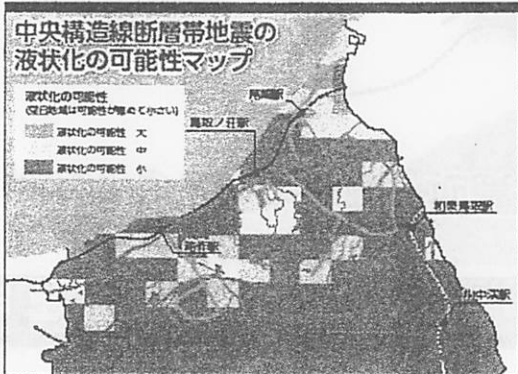


中央構造線断層帯 地震ハザードマップ

- 凡例
- 指定避難所または指定緊急避難場所
 - 指定避難所など
 - 臨時避難所
 - 一時避難地
 - 広域避難地
 - 府の防災関連施設
 - 市の防災関連施設
 - 警察署・交番・駐在所
 - 消防署・消防団分団庫
 - 応急仮設住宅建設予定地
 - あんしん給水柱
 - 災害用伝呼ポイント
 - 防災行政無線(スピーカー)
 - 備蓄倉庫
 - 地域緊急交通路
 - 広域緊急交通路

震度

- 震度7
- 震度6強
- 震度6弱

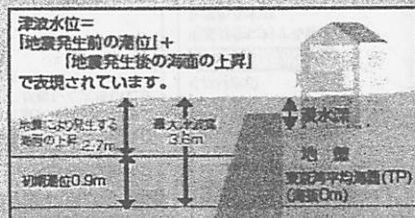


中央構造線断層帯で地震が発生したら、最大で震度7になる地域もあるよ！
地震を「他人事」と思わずに、「我が事」と思っ
て、日ごろから地震対策について考えてみよ
う。地震対策はいろいろあるから、まずはあ
なたができることから始めてみよう。

日頃からの防災—P33～P38

南海トラフ巨大地震 津波ハザードマップ (1/2)

津波は、地震発生から70分程度で阪南市に襲来することが予想されています！ ※70分はあくまで目安の時間なので、できる限り早めの避難を！



尾崎港における最大津波高は、
TP (東京湾平均海面) +3.6m
※沖合から30m地点



シミュレーション条件など

- 想定地震：南海トラフ巨大地震
- 想定地震の規模：マグニチュード9.1
- 初期水位：期望平均満潮位
- 堤防の効果：堤防などの施設については、
地震の揺れによる沈下量を考慮しています。

※南海平均満潮位とは、南（6月）および北（1月）の日から5日以内に観測される各月の最高満潮位の平均値です。

南海トラフ巨大地震 津波ハザードマップ (2/2)



津波は、大きなエネルギーをもっているため、波高が低くても、水に巻き込まれる可能性があります。
特に大きく長い揺れを感じたら、南海本線より山側を目指して、津波が襲来する前に避難を行いましょう。

測量法に基づく国土院院長承認(使用)R 3JHs 800

